

## 解答

1 問1 1 清少納言 2 生類憐みの令

問2 (1) 大化 (2) 1926年

問3 2011年3月11日

問4 ハザードマップ

問5 エ

問6 A 15 B 18 C 1月31日15時

問7 (1) 伊藤博文 (2) エ

問8 ウ

問9 エ

問10 ウ

問11 ア

問12 (1) ア (2) エ

問13 エ

問14 ウ

2 問1 エ

問2 ウ

問3 顕微鏡

問4 ア

問5 (1) 高温多湿 (2) エ (3) 1 偏西 2 線状降水帯 3 大雨特別警報

問6 エ

問7 ア

問8 (1) ウ (2) エ

問9 ア

問10 ウ

問11 エ

問12 イ

問13 イ

問14 番号 2

資料B 同じ面積の耕作地から収穫した大豆をそのまま食品加工すると、飼料にして牛肉を生産する場合の5倍以上の栄養量を得ることができ、より多くの人に栄養を行き渡らせることができるから。

番号 15

資料B 牛肉から大豆ミートに置き換えることで、同じ栄養量を生産するのに必要な耕作地の面積が減り、森林開発をおさえることができるから。